

相談窓口登録について

基本的に「1つの相談窓口につき1つのページを作成」いただきます。
ただし、行政のHPと同じURL内にその市区町村が運営する相談窓口の一覧がまとめて掲載されているケースも多くあります。
そのためケース別にどのように登録いただくのかの指針を記載します。

①相談窓口が1つだけ記載されているケース

例 : <https://www.city.bunkyo.lg.jp/tetsuzuki/sodan/jinkenhottorain.html>

1つのページとして作成します。

②同一カテゴリーの相談窓口が一覧で記載されているケース

例 : <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/danjo/danjoshien/dvcenter.html>

1つ1つの窓口の説明まで記載してあったり1つ1つの窓口の公式HPリンクがあったりする場合には窓口の数だけページを作成します。

そうではなく、**1つ1つの窓口について「名称＋電話番号」程度の記載しか無い場合はまとめて1つのページとして作成**します。

※まとめて1つのページと作成する場合、概要項目に各窓口の情報(例:名称＋電話番号)をすべてコピーください

※1つの窓口につき1ページを作成いただき最終的に1000ページを超えた場合は超えた分だけ追加でお支払いします

③複数カテゴリーの窓口情報が一覧で記載されているケース

例 : <https://www.city.awara.lg.jp/mokuteki/health/health04/health0406/p000096.html>

1つ1つの窓口の説明まで記載してあったり1つ1つの窓口の公式HPがあったりする場合には窓口の数だけページを作成します。

そうではなく、**1つ1つの窓口について「名称＋電話番号」程度の記載しか無い場合はカテゴリーごとにまとめて1つのページとして作成**します。

※カテゴリーごとにまとめる理由

利用者は自分の目的に沿った情報を探すため、基本的に「都道府県×カテゴリー」で絞り込んでから窓口情報を閲覧することが想定されます。

(例:東京都でDV被害の相談をしたい人は、東京都×DVでまず絞り込む)

たとえばDV被害の相談をしたい人にとって引きこもり支援情報は不要なので「DV」「引きこもり」「就業支援」などカテゴリーごとに分けてまとめてください。